

台風 17・18 号に関する第 3 回災害調査対応本部会議を開催しました(2015/9/12)

テーマ：緊急調査

9月12日9:00から、栃木、茨城、宮城を中心に甚大な被害が発生した台風17号・18号に関する第3回災害調査対応本部会議を開催しました。主に、森口周二准教授（地域・都市再生研究部門）が昨日、国土交通省が行った調査の内容に関する報告のほか、今後の対応に関する議論を行いました。

本日は、次の2チームが現地調査に入っています。

宮城県チーム：大崎市内を中心とした河川氾濫の調査（代表：呉修一助教）

福島県チーム：南相馬市沿岸を中心とした海岸・河口の調査（代表：安倍祥助手）

調査・解析の結果を、下記の特設ページに逐次更新しています。

平成27年 台風17号・18号に伴う洪水・土砂災害（2015年9月）

http://irides.tohoku.ac.jp/topics_disaster/ibaraki-tochigi-flood.html



現地調査の報告をする森口准教授

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）